



## 筑波大学メールマガジン ペデじゃーなる 2021年 - 冬号 -

OG・OBと学生を結びながら、懐かしさと新しさ香る筑波の風を  
季節の便りとしてお届けしていきます。

### INDEX

1. 『コロナ禍の食料支援事業』／山野実菜  
ご支援ありがとうございます
2. 『予科練平和記念館を訪ねて』／木村誠  
「過去」から学ぶべきこととは
3. 『おうちで卒業旅行』／牧田宗大  
卒業旅行が自粛なら家で世界一周してみればいいじゃない
4. 『TOEIC だけやたら勉強した自分は、どのくらい英語が話せるのか?』／吉永真理  
グローバル・コモンズ主催のオンライン英会話に挑戦
5. 『附属図書館 オンライン展示会開催』／森賀遼太  
筑波大所蔵の名品がウェブで見られる



## 1. コロナ禍の食料支援事業



1月22日、筑波大学生を対象に教職員や近隣企業、農家の皆様からご厚意でいただいた食料品の無料配布が行われました。これは、学生部、事業開発推進室が支援室、T-PIRC、学生ボランティアなどの協力を得て実施されたものです。事業開発推進室の運営する公式 Twitter には、たくさんの方々からの支援の様子が紹介されており、「#クソデカ配給」などのハッシュタグで盛り上がりを見せていました。



【←集められた食料支援品(公式 Twitter より)】

当日は、開催地であるグローバルヴィレッジのコミュニティステーションから平砂宿舎全体を囲うほどの行列ができ、何時間も待って配布を受けた学生もいたようです。

水やお米、野菜のほか、カップ麺やレトルト食品、お菓子など豊富な食料品があり、それぞれが欲しいもの受け取り、支援者の方々へ感謝の言葉を書いています。早速その食材を使って、研究室などでご飯を食べた人々もいたようです。

支援の協力を呼びかけた事業開発推進室では筑波大学基金 TSUKUBA FUTURESHIP を運営しています。同室ではお金を集めるだけでなく、昨年 NHK 大河ドラマで流行した「いだてん」に際して行われた「嘉納治五郎・金栗四三特別展」の開催や、筑波大学カード事業、筑波大学オリジナルワインやコーヒーの販売などを行うなどしています。宿舎に住む学生の御用達になっている、カスミ筑波大学店やサザコーヒーのあるサクラテラスの運営もこの事業開発推進室によるものだったことでした。

公式 Twitter では活動の内容だけでなく、筑波大学に関わる情報を発信しているようです。また、公式ホームページにはより詳しい活動内容も載っていますの

で、興味のある方は是非調べてみてください。

Twitter→@[Futureship1](#)

Facebook→[筑波大学 Futureship](#)

公式 HP→<https://futureship.sec.tsukuba.ac.jp/>

(人文・文化学群 比較文化学類4年 山野実菜)



## 2. 予科練平和記念館を訪ねて



### ■ 遺書が語りかけること

「母上様 長い間色々とお世話になりました いさぎよく敵空母に突込んで行きます 皆様どうか御身体に充分注意されん事をお祈り致します 出撃の朝」

「予科練平和記念館」(茨城県阿見町)に展示されている、茨城の地で訓練を積み、特攻隊として戦死したある若者の遺書です。たった4行の遺書ですが、どこか悲しみを含んだ筆跡からは、迫り来る死への恐怖・後悔、そして戦争への憎しみが私には感じられました。全てを伝えられない中、遺書に込められた若者の心は、その行間や筆遣いから垣間見ることができます。

遺書は封筒に入れて、母親へ郵送されたようでした。封筒には、宛先である母親の名前と「遺書在住」という文字が若者自身によって書かれていました。そして、「検閲済」という真っ赤なハンコが押されていました。母親はどんな気持ちでこの封筒を手にしたのか。きっと、私たちには到底想像できないほどの悲しみや怒り、憎しみに包まれたのではないか。一つの遺書が語りかける声なき声から、戦争は絶対にしてはならないことを強く再認識しました。

筑波大から車で30分ほどのこの記念館では、海軍航空搭乗員を目指す「予科練生」に関する資料が展示されています。予科練とは、「海軍飛行予科練習生」

(およびその制度)の略称で、海軍が1932(昭和5)年に始めました。14~18歳の少年を試験で選抜し、海軍航空搭乗員になる上での基礎的な訓練をしました。終戦までに24万人が入隊し、うち2万4000人が戦地へ赴きました。先述した若者のように、終戦間際に特別攻撃隊(特攻隊)として出撃した予科練出身者も多く、戦死者は8割の1万9000人にのぼりました。



(霞ヶ浦のほとりに位置する記念館。館内から「空」を眺められるように、このような特徴的な外観になっているそうです。)

戦前、阿見町には霞ヶ浦海軍航空隊や土浦海軍航空隊が置かれ、1939（昭和14）年から終戦まで、全国の予科練教育・訓練の中心的な役割を担いました。同館には、家族への手紙や遺書・遺品、予科練で使われていた備品など、貴重な資料が多く展示されています。真剣な眼差しで訓練に臨む予科練生の姿や、自由時間に「酒保」と呼ばれる売店で楽しげに食事する姿などを撮影した写真・映像もあり、ある種の「現実感」を持って予科練について学ぶことができる施設です。

この展示から、何を学ぶべきなのか。遺書や遺品が私たちに伝えたいことは何なのか。何度行っても、毎回違ったことを考えてしまいます。

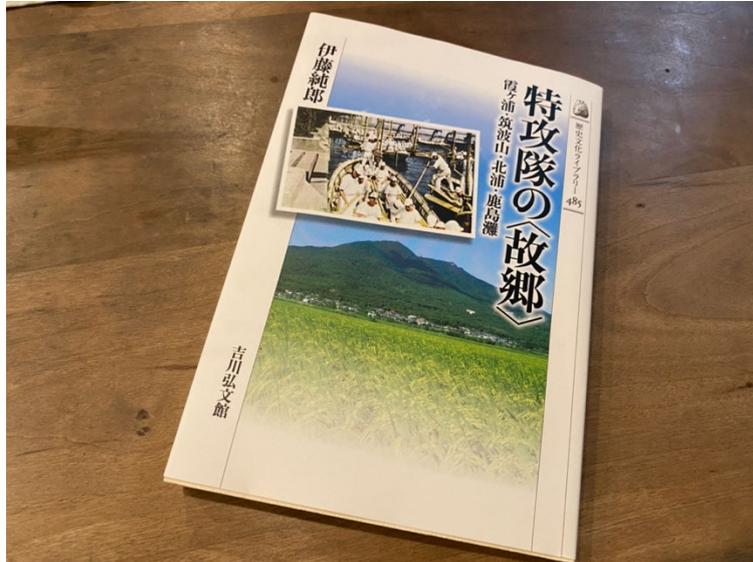
#### ■ 飛行目標、そして憩いでもあった筑波山

東の霊峰、筑波山。筑波大からもよく見えます。筑波山を横目に講義を受けた——そんな卒業生の方もいるのではないのでしょうか。かく言う筆者も、キャンパスから見える筑波山は、日々の大学生活の憩いでした。

そんな筑波山、80年ほど前は、海軍航空搭乗員を目指す「予科練生」の「飛行目標」であり、また「憩い」でもあったのです。ご存知の方もいるかもしれませんが、戦前、つくばや土浦周辺は「予科練」の訓練の場となっていました。

筑波大の伊藤純郎教授（人文社会系）が著した『特攻隊の〈故郷〉 霞ヶ浦・筑波山・北浦・鹿島灘』によれば、予科練に入隊してから1カ月後、操縦要員か偵察要員に進路を分けるための「飛行適性検査」が始まります。その際、飛行針

路の目標となったのが「筑波山」だったそうです。また、その後の操縦訓練でも、筑波山は飛行の目標となりました。



(『特攻隊の〈故郷〉霞ヶ浦・筑波山・北浦・鹿島灘』吉川弘文館、2019年)

訓練の際によく使われたのが、「筑波山ヨーソロ」（「筑波山宜候」）という言葉でした。

「宜候」とは「宜しく候」の略で、「まっすぐ進む」という意味があり、飛行機の針路指示に使われた言葉だそうです。例えば、教官が「高度四百米・水平直線飛行・目標前方の筑波山ヨーソロー」と指示し、これに対して予科練生が「直線水平飛行高度四百米・筑波山ヨーソロー」と復唱する、といった形で使われました。伊藤教授は同書で、「筑波山は飛行訓練の目印であった。筑波山を目指し飛行し、再び基地内の飛行場に戻る。訓練生にとって筑波山は、飛行技術の向上を自ら体感できる目標であった」としています。

「目標」となった筑波山。ですがその一方で、現代の私たちと同じように「憩い」の山でもありました。伊藤教授によれば、当時の訓練生の日記から、筑波山は「日々の生活や外出時に眺め、訓練で憔悴した心身を慰めてくれる山であったことがうかがえる」（同書）といます。

## ■ おわりに

予科練平和記念館のほかにも、茨城県南部には戦争に関係した資料館が多く存在します。予科練平和記念館に隣接している「雄翔館」では、予科練戦没者の遺書・遺品約1500点を収蔵、展示しています（新型コロナ対策で一時休館中）。また、笠間市の「筑波海軍航空隊記念館」では、筑波海軍航空隊の関連資料を見

ることができます。つくばを訪れた際には、足を運んでみてはいかがでしょうか。そして、予科練生の声なき声を聞いてください。

予科練平和記念館

住所：茨城県稲敷郡阿見町大字廻戸 5 - 1

開館日時：午前 9 時～午後 5 時（入館は午後 4 時半まで）

入館料：大人 500 円、小中高生 300 円

※入館には事前予約が必要です。詳しくは同館ウェブサイト (<https://www.yokaren-heiwa.jp>) をご覧ください。

(人文・文化学群人文学類 4 年 木村誠)



### 3. おうちで卒業旅行



この原稿を書いている 2 月初旬、新型コロナウイルスに伴う緊急事態宣言は残念ながら延長されています。その際、政府の新型コロナウイルス感染症対策分科会は感染リスクの高い行動として卒業旅行などの自粛を求めました。

また、外務省による「海外安全情報」では、世界中の国の感染症危険レベルが「レベル 2」（不要不急の渡航は止めてください）、「レベル 3」（渡航は止めてください）のいずれかとなっていて、とても諸国漫遊とはいかない状況です。

つい去年はシャンゼリゼ通りを歩こうか、大リーグを観戦しようか、いやいやペンギンを見に行こうかなどと考えていたので、大変残念です。

しかし、諦めの悪い私は、家にいながら少しでも旅行気分を味わおうと悪あがきを試みました。ということで今回は、「おうちで世界旅行」がテーマです。

せっかくなので、計画は「日本～オーストラリア～アメリカ～イタリア～フランス～エジプト～南極」と豪勢に世界一周。

まずはオーストラリア。オーストラリア政府観光局が 8D 映像（実際に音を体験しているかのように全方向から音が聞こえてくる映像。立体音響の一つ）をアップロードしています。動画は青、黒、赤など色をモチーフにしています。うち、「白：ミニマリストのための心やすらぐひととき」ではウォンバットが雪の上を歩く足音までリアルに聞こえ、オーストラリアの雄大な自然を感じられます。

ご飯はアメリカで。ニューヨークでは、チキンオーバーライスが屋台の定番として親しまれています。ということで、筑波大学内の「カフェ マルハバン」でテイクアウトしてきました。大学構内に行く機会が減ってしまったので、とてもいい機会でした。酸味がきいたソースとトマトやレタスなどのたっぷりの野菜がとても合っていて、家にいながら美味しいハラル料理が楽しめます。

食後はイタリアへ。往年の名作、『ローマの休日』の鑑賞でテレビの泉に思いを馳せるつもりでしたが、オードリー・ヘップバーンさんの髪を切るシーンや、煙草を吸った後に唇を撫でるシーンなどが驚くほど美しく、そちらに目を奪われてしまいました。

ヘップバーンさんを堪能した後は、小腹が空いたので、ゴダールやドビュッシーをバックに（クラシックの教養が無いので、聞いたことがある！しか出てきませんでした…。）フランスでティータイム。カスミ筑波大学店で購入したショコラキャラメルタルトを頂きました。同店は色々な国のお菓子やおかず、お酒などを販売しています。

エジプトでは観光考古省が制作している、ヴァーチャルツアーを利用。メナ王の墓では、手すりがあって普段は入れないところも見学でき、当時の壁画などを見られます。きっと、世界史で習った！と思えるはず。

ところで、「大エジプト博物館」をご存じでしょうか。新型コロナウイルスの影響で開館が遅れていますが、単一文明を扱う中で、世界最大級の大きさを誇る予定の博物館です。

ここに展示される文化財の修復プロジェクトに、筑波大の谷口陽子准教授（人社系）が参加されています。谷口准教授が修復された壁画を、ぜひともエジプト本国で鑑賞したいものです。

旅の最後は、南極に。日本の昭和基地をはじめ、各国がウェブカメラを設置していて、家にいながら 14000 キ以上先の氷の世界を楽しむことができます。特におすすめなのは、トーガソン島に設置された、「ペンギンウェブカメラ」。アデリーペンギンの生息地に設置されたカメラから 15 秒ごとにリアルタイムの画像が送られてきて、2 匹のペンギンがのんびりしている様子を楽しみました。

このように工夫を凝らしておうちにいながら何とか世界を旅したつもりを味わっていましたが、正直な感想としては「そこそこ楽しい」といったところです。（笑）やはり旅は本当に訪れてこそだとわかりました。

卒業と同時にこそ不可能でしたが、今回挙げた各国をいつか旅し、本物を体験

したいと強く思いました。

オーストラリア政府観光局

<https://www.australia.com/ja-jp/travel-inspiration/experience-australia-in-8d-audio.html>

テーベのメナ王の墓

<https://my.matterport.com/show-mds?m=vLYoS66CWpk>

トーガソン島のペンギンウェブカメラ

<http://pal.ltnet.edu/education/webcams>

(社会・国際学群社会学類 4 年 牧田宗大)



4. TOEIC だけやたら勉強した自分は、

どのくらい英語が話せるのか？



昨年頑張ったことの一つは TOEIC の勉強だ。数か月かけて準備し、スコアを 820 まで上げた。特に力を入れたのがリスニングで、かなり聞き取れるようになったと感じている。

英語に謎の自信を持った私は、実はもうある程度英語で会話できるのでは？ と思い立ち、グローバル・コモنزが主催する英語のオンラインチャットイベント「Tsuku-Chat」に参加してみることにした。

Tsuku-Chat の魅力は世界中の学生と交流できることだ。筑波大学とその協定校の学生が参加し、オンライン (Zoom) でゲームとディスカッションを行う。当日、流石に不安になったので、直前に自己紹介や簡単な受け答えの例文を練習して、Zoom に入室した。参加者は 100 名を超えており (!) 多様な国の方がいた。

ディスカッションのお題は

・「Would you like~ or ~」という問いで互いの趣味嗜好を知ること

・自分の国で人気なスポーツ選手など、スポーツに関すること  
の二つ。

5人程のグループ部屋に割り振られた後、用意した自己紹介の文を披露しようとしたが、みんな挨拶と名前を軽く述べるだけで早速お題に移ってしまい、出鼻をくじかれた気持ちだった……。

誰かが他の人にお題の質問を振り、その人の話を聞く、という単純な流れだ。自分の番が回ってきたら、拙すぎる英語にジェスチャーを交え、何とかみんなに理解してもらった。相撲を説明するのに、「Big men(ジェスチャー), fighting! (ジェスチャー)」と繰り返したのは情けなかった。

みんなが打ち解けてくると、変則的なやり取りが始まる。質問と応答のみならず、誰かの主張に対して君はどう思う？とか、君の国ではどうなの？という流れになり、話がどんどん膨らむ。これには非常に参った。流れについて行けず、何を話しているか全く分からない中で話を振られて固まった。すかさず、簡単に質問をまとめてくれた方がいてなんとなく分かり、無理やり答えてみたが、あの時の空気を思い出す限り、頓珍漢なことを言ったに違いないと思っている。

そんなこんなで初めての「Tsuku-Chat」を終えた。かなり疲れたというのが正直な気持ちだ。

反省点は色々あるが、

- ・be 動詞が咄嗟に出てこず、単語の羅列になりがち
- ・基本的に、I like、I feel などからしか始められない（これは別に大丈夫？）
- ・リスニング力不足で、変則的な話の流れについて行けない

ことが問題だと気付いた。

そして、当然のことだが、いくら TOEIC の勉強を頑張っても、こと英会話に関してはそれだけでは意味がないことが分かった。会話を専用に練習する必要がある。

とはいえ、自分には刺さらなかったポイントで大爆笑していたり、アニメの話で盛り上がったりと、楽しそうに話すメンバーを見ているだけでも面白かった。自分の発言で笑ってくれた（拙さではなく内容に）時には、相手に伝わる嬉しさが

あった。

グローバル・コモンズでは、コロナ下でも開催可能なオンライン交流イベントがいくつも企画されている。このようなイベントに一人で足を運ぶ勇気は出なかったが、オンラインだとより気軽に参加できた。これを機に英語を話す練習もしていけたら、と思う。

(生命地球科学研究群 生物学学位プログラム1年 吉永真理)



## 5. 附属図書館 オンライン展示会開催



新型コロナの影響でなかなか気軽にお出かけできない日々が続いておりますが、筑波大学附属図書館では所蔵している貴重資料の展示をウェブサイト上で行っています。

附属図書館は1995年から昨年度までの25年間、様々なテーマの特別展や企画展を毎年開催してきました。これまで開催された展示会は昨年度までで27回を数えます。しかし、今年度は新型コロナにより、図書館の利用制限が続いているため、例年通りの開催が難しくなってしまったそうです。

そこで、今年度は2004年以降に開催された展示会の資料を数点ずつウェブ上で公開しています。これまで実施された27回分の展示会についても紹介されています。オンライン展示は昨年12月14日から3月末まで実施されることになっているので、まだまだご覧いただけます。

令和2年度筑波大学附属図書館企画展  
**もう一度見たい名品 ～蔵出し一挙公開～**  
 Must-See Books Displayed Again

ご挨拶

ポスター・しおり (PDF)

電子展示  
**もう一度見たい名品**  
 平成16～18年度  
 平成19～22年度  
 平成23～25年度  
 平成26～28年度  
 平成29～令和元年度

電子展示  
**特別展・企画展の軌跡**

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、  
 Webサイトで資料を公開しています

主催：  
 筑波大学附属図書館

問合せ先：  
 筑波大学附属図書館 古典資料担当  
 029-853-2376 / voice[at]tulips.tsukuba.ac.jp



@tulips\_tenjiさんのツイート

筑波大学附属図書館特別展  
 @tulips\_tenji  
 いろいろなお勧め資料がぎゅっと詰まった今年の企画展Webページはこちらから！  
[tulips.tsukuba.ac.jp/exhibition/202...](http://tulips.tsukuba.ac.jp/exhibition/202...)

2021年2月10日

Twitterで表示

(オンライン展示会のウェブサイト。右下に公式 Twitter アカウントも掲載されています)

展示会の見どころは、Twitterの公式アカウント「筑波大学附属図書館特別展」([@tulips\\_tenji](https://twitter.com/tulips_tenji))で紹介されています。企画展を運営する「中の人」が丁寧にわかりやすく説明してくださっています。今回のオンライン展示会では、長年にわたって蓄積されたたくさんの展示会資料が並べられているので、どの資料を観覧しようか悩む方には必見です。



(ウェブサイトで配布されている PDF 形式のしおり。サイトに飛べる QR コードも載っています)

また、オンライン展示会の資料がデザインされたしおりが制作され、筑波大の各図書館とウェブサイト上で配布されています。ウェブではプリントして使える PDF 形式で掲載されています。

緊急事態宣言も延長され、まだまだ苦しい時期が続きますが、息抜きにオンラインで筑波大の「名品」にゆったり触れてみてはいかがでしょうか。

今回取り上げたオンライン展示会は、以下の URL からご覧になれます。

<https://www.tulips.tsukuba.ac.jp/exhibition/2020/>

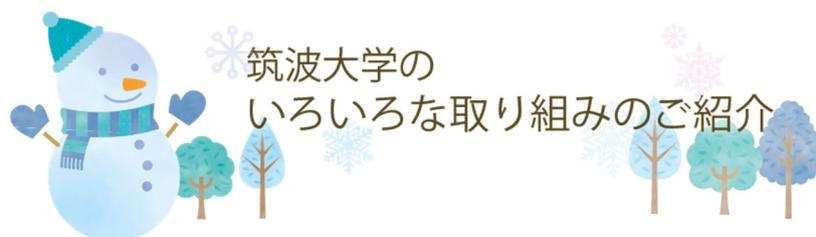
(社会・国際学群 社会学類 4 年 森賀遼太)

編集後記

最後までお読みいただきありがとうございました。編集長の吉永です。  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため通常の活動が制限される中、出来るだけ多くの視点で学生の今、つくばの今をお届けしようと努めてまいりました。その中でも、今号の「コロナ禍の食料支援事業」や、秋号の「つくば市からの贈り物」が印象に残っています。自分たち学生が多くの方に支えられていることを実感した一年でした。

現メンバーでお送りするのは今号をもって最後となりますが、来年度も引き続き、つくばの変わらない姿や新たな試みをお届けできればと思います。

(生命地球科学研究群 生物学学位プログラム1年 吉永真理)



○「新型コロナに係る学生への食事支援事業」に対するご協力への御礼



新型コロナウイルス感染拡大を受け、仕送りやアルバイトの収入が滞り、困窮している学生に対し食事支援事業を実施いたしました。

卒業生・修了生の皆さま、地元の皆さま、近隣企業の皆さまからご協力いただき、約 30t 以上の食糧が集まり約 4700 人の学生に配布することができました。

ご支援いただいた皆さまに、心より感謝申し上げます。

▼▼「新型コロナに係る学生への食事支援事業」に対するご協力への御礼▼▼

<https://www.tsukuba.ac.jp/news/20210122184506.html>

▼▼第 2 回「新型コロナに係る学生への食事支援事業」に対するご協力への御礼▼▼

<https://www.tsukuba.ac.jp/news/20210218175400.html>

○卒業生×学長 オンライン飲み会

## 卒業生 × 学長 オンライン 飲み会

久しぶりに筑波大学時代の仲間と集まって、昔話に花を咲かせませんか。  
卒業生の皆様は、本ページに掲載している学長のスケジュールを確認し、筑波大学卒業生のご友人（5 名以上）をお誘い合わせの上お申し込みください。

（4 名以下の場合は他グループと合同で実施できる時間をご用意しています。）

大学長と相互のコミュニケーションを取れるチャンス、またこのようなことを実施する大学は他にありません。昔話をするのもよし、近況報告するのもよし、学長にズバツと質問するのもよしです。

この機会に是非ご友人と飲む感覚でお気軽にお申し込みください！

▼▼詳細ページはこちら▼▼

<https://hcd.sec.tsukuba.ac.jp/tsukubaonline/>

○筑波大学公式クレジットカード「筑波大学カード」新規入会者募集中です！

今なら新規お申込みの方に 2000 円のプレゼントキャンペーンを実施しています。



インターネットからもお申込みいただけますので卒業生の皆様もぜひご利用ください！

《筑波大学カードをご利用の場合》

- ・利用金額の一部が筑波大学基金へ寄附
- ・サービス協力店舗での優待利用可能

カードを提示するだけ！270以上の店舗のサービスが受けられます。協力店舗について下記をご覧ください！



詳しくは[こちら](#)をご覧ください！

### ○筑波大学オリジナルポルドーワインのご案内



カスミ筑波大学店、プルシェキュート店でお買い求めいただけます。  
ネットショッピングでのお買い求めは、[こちら](#)をご覧ください。

🌸 筑波大学 公式ホームページ: <https://www.tsukuba.ac.jp/>

🌸 筑波大学 facebook: <https://www.facebook.com/univ.tsukuba.ja>

🌸 筑波大学 twitter: <https://twitter.com/futureship1>

🌸 筑波大学 Futureship

facebook:<https://www.facebook.com/univ.tsukuba.futureship>

🌸 筑波大学交流広場「KUTTUK ba」: <https://futureship.sec.tsukuba.ac.jp/alumni/>

(筑波大学生涯メールアドレス利用登録募集中！ ペデジャーなるのバックナンバーも閲覧可能！)

🌸 筑波大学アプリ「TSUKUBA

FUTURESHIP」:<https://futureship.sec.tsukuba.ac.jp/futureship.app/>

🌸 編集・発行:「ペデジャーなる」編集ワーキンググループ

🌸 デザイン・配信作業:国立大学法人筑波大学事業開発推進室

 ご意見・問い合わせ先: 国立大学法人筑波大学事業開発推進室

〒305-8577 茨城県つくば市天王台1丁目1-1

TEL: 029-853-2030 FAX: 029-853-6576

メールマガジンの一部または全部を無断転載することを禁止します。

© 2021 University of Tsukuba.